

2025年度 事業報告

自 2025年4月1日

至 2026年3月31日

助成事業（公益目的事業1）

1. 芸術文化活動への助成

(1) 助成事業として、下記のとおり助成金を支出しました。

2025年度 助成件数・助成額

分野	項目	件数	助成額
美術	美術展覧会への助成	25件	1,000万円
メディアアート	メディアアート展覧会への助成	16件	971万円
音楽	音楽公演への助成	30件	980万円
合計		71件	2,951万円

(2) 2025年度より、美術展覧会・音楽公演に加え、新たにメディアアート展覧会への助成を開始、初年度である2025年度は16件に対して助成する旨を決定しました。

2. 科学技術研究への助成（花王科学奨励賞）

(1) 助成事業として、下記のとおり助成金を支出しました。

2025年度 助成件数・助成額

分野	件数	助成額
表面の科学「化学・物理学」分野	5件	1,000万円
表面の科学「医学・生物学」分野	5件	1,000万円
合計	10件	2,000万円

(2) 2025年度助成対象者への授賞式は、2025年5月30日、花王株式会社 すみだ事業場内セミナーハウスにおいて開催し、記念盾の授与を行いました。

3. 大学院（修士課程）に通う学生への奨学支援（花王佑啓奨学金）

- (1) 対象となる大学院生（修士課程）に下記のとおり奨学金を支出しました。
（第7期生を以って給付型は終了し、第8期生より貸与型に移行）

2024年度採択（第8期生【貸与型】） 人数・奨学金

対 象	人 数	奨 学 金
大学院生（修士課程）2年	3名	240万円

2025年度採択（第9期生【貸与型】） 人数・奨学金

対 象	人 数	奨 学 金
大学院生（修士課程）1年	3名	300万円

4. 大学院（博士課程）に通う女子学生への支援『Kao Crescent Scholarship』

- (1) 対象となる大学院生（博士課程）に、下記のとおり奨学金を支出しました。

2025年度採択（第1期生【給付型】） 人数・奨学金

対 象	人 数	助 成 額
女子大学院生（博士課程）「化学・物理分野」	2名	80万円

- (2) 女性研究者支援事業は、2025年度より、支援対象をこれまでの任期付き雇用の女性研究者から、将来日本の科学技術研究の発展に貢献する可能性のある「化学・物理学分野」の女子大学院生（博士課程）に変更し、給付型の奨学金として再構築、名称を「Kao Crescent Award」から「Kao Crescent Scholarship」（花王女性研究者育成奨学金）に改称いたしました。

顕彰事業（公益目的事業 2）

1. 科学技術研究の顕彰（花王科学賞）

- (1) 2024 年度の花王科学賞贈呈式は、花王科学奨励賞の授賞式・研究成果発表会と同様、2025 年 5 月 30 日、すみだ事業場内セミナーハウスにおいて開催しました。受賞者 2 名には正賞（賞状）、副賞（300 万円）と記念品（腕時計）を贈呈しました。

<2024 年度 花王科学賞 受賞者>

化学・物理学分野	ヤマウチ ユウスケ 山内 悠輔 氏	名古屋大学大学院 工学研究科 教授
電気化学的ミセル集積法による導電性メソ多孔体の創製		
医学・生物学分野	マスダ タカヒロ 増田 隆博 氏	九州大学 生体防御医学研究所 教授
脳境界を標的とした統合的解析による脳形成メカニズムおよび細胞特性の理解		

- (2) 2025 年度の顕彰事業の応募の中から、2026 年 2 月 3 日及び 2 月 18 日開催の選考委員会で選考の後、2026 年 3 月 2 日開催の理事会で下記の通り決定しました。

<2025 年度 花王科学賞 受賞者>

化学・物理学分野	スズキ コウスケ 鈴木 康介 氏	東京大学 大学院新領域創成科学研究科 教授
複合無機ナノ触媒の開発		
医学・生物学分野	フジモト コウスケ 藤本 康介 氏	大阪大学 微生物病研究所 教授
次世代バイオ治療法を指向したファージ由来溶菌酵素による細菌叢制御戦略の開発		

その他の関連事業（公益目的事業 3）

運営・企画について見直し中。

以上

その他

当該公益法人の運営体制の充実をはかるための取り組み

- ・『令和 7 年公益法人制度改正』に則り、外部理事および外部監事の概要・要件を理事会において周知を行いました。